

内藤政恒 （おうちょうこう） 國史學者、侍從。明治四十年七月十七日宮崎縣延岡  
 生れ（一九〇七）。學法學院を經て、昭和八年東北帝國大學法文學部（國  
 史專攻）卒。上代史を學び、大學院に進んで東北の上代佛敎文化を研  
 究。十年法文學部講師、奥羽史料調査部勤務、傍ら東北出土古瓦の調  
 査研究に従事。十五年宮内省出仕、侍從を拜命、次に皇太子博育官に任  
 じ、皇太后宮華務官、式部官を兼任。

著書「本邦古硯考」（昭和十九年六月）、「甲寅學書」（一九二〇年）。

